



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 聖路加国際病院 臨床研修室 佐藤 永麻

【研究責任者】

聖路加国際病院 臨床研修室 佐藤 永麻

【指導医】

聖路加国際病院 歯科口腔外科 有坂 岳大

下顎骨骨折で来院された方を対象とした

手術に関する研究

1. 研究の対象

2014年1月～2023年12月に下顎骨骨折の精査・加療目的に当院を受診された方

2. 研究の目的・方法

下顎骨骨折は口腔外科領域における一般的な疾患で、疼痛や開口障害、かみ合わせの違和感などの症状を引き起こします。一般に下顎骨骨折では骨折した部位によって手術の適応か否か判断されます。手術適応となれば入院は必須となるほか、術後も顎関節に疼痛などの症状が残るという報告もあり、日常生活に大きく影響すると考えます。今回の研究では、手術適応となった患者さんの背景を調査することで、どのような因子が手術適応となる下顎骨骨折に寄与するのかを明らかにすることを目的としています。

なお、この調査では診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査機関は当法人研究機関の長による実施許可後～2025年3月31日までの予定です。該当データの利用開始は、2024年7月16日を予定しております。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

【情報】年齢、性別、骨折の契機、骨折時の歯の破折の有無、骨折時の残存歯数、骨折時の咬合分類、骨粗鬆症の有無、カルテ番号 等